



第21号 平成11年(1999)12月22日発行
 発行所 東京旭川会 〒163-1310
 東京都新宿区西新宿6-5-1
 新宿アイランドタワー10F
 東京美装興業株式会社内
 TEL. (03) 5322-2725
 FAX. (03) 5322-2715
 編集 東京旭川会広報委員会

菅原市長を迎えて、 九十年代最後の総会・懇親会

十月十六日、『東京旭川会 第二十三回 総会・懇親会』が、新宿・京王プラザホテル「錦の間」で開催された。一九七五年十月十七日に開催された創立総会以来二十四年目、二〇〇〇年を間近に控えた九十年代最後の総会となった。

その日、東京の天候は薄曇り、最高気温摂氏二十二度を示した。例年は夕刻から始まる会が、今年は正午からの開催とあって、参加者の出足は好調。定刻前から会場前のロビーは人波であふれた。

当会の創立時からのメンバーのひとり田村昌士氏(七十五歳)は、「当初は、会員数二十四名から始めたものです。一時は八百名を超えたこともありましたね」と語る。ちなみに現会員数は約五百名を数える。

十二時三十分、定刻に総会が開催された。司会は安井規雄幹事。会則

にのっとり、八木祐四郎会長が議長に指名され、議案審議に入った。

まず『平成十年度事業報告』ならびに『決算報告』の詳細が桑本平八事務局長から報告され、つづいて植木宏昌監査役から監査報告がなされた。異議なしの声とともに次の議案『平成十一年度事業計画』ならびに『予算案』の検討に入り、問題なく承認された。

次いで『役員改選の件』についての審議に入ると、会員のひとりから「八木会長はJOC会長の要職も務められ、ご多忙とは思いますが、ぜひ継続していただきたい」との発言があり、拍手とともに満場一致で会長の留任が決まった。各幹事の選任に

ついでには会長に一任され、十二時四十分総会は終了した。

会場の緊張した空気が一転し、来賓の入場とともに懇親会の幕が切れて落とされた。加藤桂子幹事が司会を務め、八木会長の挨拶で宴は始まった。

「旭川市長をはじめ、多数の来賓の参列を得てまことに嬉しい限りです。二月に開催された『ワールドカップスノーボード旭川大会』も成功裡に終わり、国際的視野のもとに発展をつづける故郷・旭川を誇りに思いま

す」とコメント。次いでミス旭川・菊池衣美さんにより旭川市からの花東が



懇親会風景であふれるごちそうと人波

贈られた。菅原功一旭川市長は、前日大阪で開かれた関西旭川会に出席し、当日、新幹線で駆け付けた。連日のハードスケジュールのなか、疲れもみせず

「二十九年国が参加したワールドカップスノーボード大会は、外国選手からも称賛をいただきました。選手団



菅原功一旭川市長



八木祐四郎会長

団長として長野オリンピックを成功に導いた八木会長の協力があってこそその成果です。

旭川市は来年四月一日から、中核市としての指定も受けま

特別席の来賓二十四名、国会議員四名が順次紹介され、ビールや日本酒、焼酎、ワインの栓が抜かれた。

吉野務旭川市議会議長の乾杯の音頭とともに、会場はなごやかな雰囲気

時刻は午後一時を回っていた。中央に据えられたテーブルには盛りだくさんのオードブルやメインディッシュ。サイドテーブルには、旭川市から提供された蒸しジャガイモやカボチャの山が、あたたかそうな湯気をあげていた。

バターをたっぷり付けながら「小さいころを思い出さなあ」と語り合う人。懐かしい顔を見つけては最近、旭川に帰ったかい?」北海道弁で情報の交換をする人。会場には団らん

例年評判の旭川ラーメンもつくるそばから売れてゆき、三十分余りで用意した二百食分がなくなった。宴もたけなわの頃、東京オリンピック金メダリスト「レスリング・フライ級」の吉田義勝氏、スコーバリーオリピック選手「アルペン」の井上恵三氏が紹介された。両者は当

会のメンバーでもある。さらに歌手・水奈月順子さんの歌二曲「だんなさま」「屋台ばなし」も披露された。水奈月さんは風連町の出身であり、旭川市の観光大使としても名を連ねている。



京旭川会 宴に華を添える歌手・水奈月順子さん

例年、会員が楽しみへのひとつにしているのが抽選会である。今年も武田陽子幹事の司会とともに始まった。各航空会社からの航空券、ホテルの宿泊券、家庭用品、清酒やクッキー、ラーメン、味噌などの食品類、ういや昆布などの海産物、いずれも協賛各社から提供された賞品である。



左から八木会長、菅原市長、山川商工会議所会頭、吉野市議会議長、稲村観光協会会長

当選番号が呼び上げられるたびに歓声があがり、宴はいやがうえにも盛り上がった。

刻々と終宴の時間が迫ってきた。

午後二時十五分。万歳の音頭をとるため山川久明旭川商工会議所会頭が壇上にあがった。同氏は菅原市長、八木会長、吉野旭川市議会議長、稲村健藏旭川観光協会会長らを壇上に招き、五名揃っての万歳三唱となった。去りがたい思いを残しながら二時二十分、終宴となった。外は小雨がぱらついていた。

翌日、旭川は初雪が降ったという。故郷は、長い冬を迎える。

平成10年度事業報告

(H10.9.1~H11.8.31)

- 第22回総会・懇親会
平成10年10月16日 京王プラザホテル 出席169名
- 第12回郷土訪問の旅
平成11年6月4日~7日 団長・原副会長 他37名
- 親睦ゴルフコンペ
平成11年4月4日
- 会報「ななかまど」第20号発行
平成10年12月22日
- 北海道ふるさと会連合会行事参加

平成10年度決算

(H10.9.1~H11.8.31)

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|------|-----------|------|-----------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 繰入金 | 572,433 | 懇親会費 | 1,612,929 |
| 年会費 | 644,000 | 通信費 | 174,040 |
| 懇親会費 | 1,400,000 | 会議費 | 67,816 |
| 寄付金 | 150,000 | 印刷費 | 178,500 |
| 名簿売上 | 2,500 | 交際費 | 55,000 |
| 雑収入 | 427 | 事務費 | 35,280 |
| | | 手数料 | 14,125 |
| | | 支出計 | 2,137,690 |
| | | 繰越金 | 631,670 |
| 合計 | 2,769,360 | 合計 | 2,769,360 |

| | | |
|-------|------------------|---------|
| 繰越金内訳 | 富士銀行新宿新都心支店 普通預金 | 631,670 |
| | 郵便振替口座 | 0 |
| | 現金 | 0 |
| | 合計 | 631,670 |

事務局日誌 (平成10年9月~平成11年8月)

平成10年★9月25日・第1回総会企画委員会★10月5日・第1回広報委員会★10月6日・会計監査★10月13日・第1回幹事会★10月16日・第22回総会懇親会★10月24日・北海道ふるさと会連合会20周年記念行事出席★11月24日・第1回親睦委員会★12月3日・第2回広報委員会★12月21日・第3回広報委員会/会報20号発行
平成11年★1月9日・北海道ふるさと会連合会新年交際会出席★1月29日・第2回幹事会★2月4日・第1回親睦委員会ゴルフコンペ案内発送★2月10日・「郷土訪問の旅」航空会社と調整★2月13日・北海道ふるさと会連合会事務局長幹事長会議出席★3月12日・第2回親睦委員会「郷土訪問の旅」案内発送★4月4日・親睦ゴルフコンペ★5月11日・第2回総会企画委員会★6月4日~7日・第12回「郷土訪問の旅」★6月16日・第3回幹事会★7月2日・第1回総務/総会企画/広報合同委員会★7月3日・北海道ふるさと会連合会「ビール工場見学と納涼会」出席★7月23日・第2回総務/総会企画/広報合同委員会★8月6日・総務委員会広告協賛依頼発送★8月20日・第3回総務/総会企画/広報合同委員会/総会案内書発送

総会・懇親会参加者(敬称略・順不同)

ご来賓

旭川市関係

市長・菅原功一、同夫人・美喜子、市議會議長・吉野務、商工会議所会頭・山川久明、(旭)旭川観光協会会長・稲村健藏、同夫人・美智子、旭川市企画部長・中屋利夫、旭川市商工部長・板東光則、同産業立地課長・高田保、同企画部秘書課・主藤肇、同・金みのり、市議会議務局庶務課・松本裕紀、商工会議所・佐々木正史、ミス旭川・菊池衣美

在京関係

(旭)北海道倶楽部・布施俊幸、北海道ふるさと会連合会副会長・森晴男、サッポロビール(株)営業推進部・人見哲夫、(株)日本エアシステム東京支店顧客開発部次長・蓮池正明、同顧客開発グループ・坂尻理子、全日本空輸(株)国内販売推進部主席・山村崇、日本航空(株)国内旅客部販売担当課長・吉田洋介、藤原製麵(株)東京支店取締役支店長・高本哲司、(株)旭ダンケ東京営業所所長・山本勝也、同・岡尺均、佐

賀商店専務・佐賀雄策

国会議員

参議院議員・菅野久光、同・風間昶、衆議院議員・金田英行代、同・佐々木秀典

観光大使

大竹龍雄、川嶋雅昭、川窪正昭、五郎部俊朗、佐藤安弘、古川昭一、松原愛、吉田義勝

祝電

衆議院議員・金田英行、関西旭川会会長・豊沢敬一郎

会員

朝倉隆司、新井弓子、新谷智之、伊塚清、板井一穂、伊集院實、石田清一、今井花子、井上惠三、庵原浩司、植木宏昌、梅原音二、海老澤美智子、蛭子幸三郎、蛭子マツ子、尾崎靖亮、大野武夫、大江誠、折登昭三、大島英一、大玉勝政、大屋道夫、小川礼子、荻原京子、大津紀美代、岡本裕昭、石野博子、小澤敏男、大澤テリ子、加藤辰雄、加藤桂子、河村尚之、川村浩、神部泰、喜多美佐

ご協力・ご協賛

旭川市長・旭川市議會議長・旭川商工会議所会頭・(旭)旭川観光協会会長・(旭)道北地域旭川地産産業振興センター・旭川グランドホテル・旭川パレスホテル・ホテルクレセント旭川・全日本空輸(株)・(旭)日本エアシステム・日本航空(株)・(旭)サッポロビール(株)・ニッカウイスキー(株)・合同酒精(株)・藤原製麵(株)・ホクレン農業協同組合連合会・(株)セーキー・今野醸造(株)・佐賀商店・菓日本堂(株)・(旭)本間不動産(旭)旭ダンケ東京営業所・(旭)十勝・バイオスファイアインク

会員名簿(改訂版・9版)発行のご案内

平成11年9月1日現在の「会員名簿」が発行されました。総会・懇親会に欠席された会員でご希望の方は、下記の要領でお申し込みください。
◎1部 1,000円(送料込み)
◎申込先 東京旭川会事務局
〒163-1310 新宿区西新宿6-5-1
新宿アイランドタワー10階・東京美装興業(株)内
TEL03-5322-2725 FAX03-5322-2715
◎申込方法 ハガキ、電話、ファックスのいずれでも結構です。
※代金の支払い方法については、名簿送付の際にご連絡いたします。

観光大使のインタビュー

十年連続、旭川にスキーツアー

日産労連リック事業部

専務理事 大竹 龍雄

冬の旭川には、会社のスキーツアーで連続十回を記録しました。参加者は南は九州から東北まで毎回三百五十人前後。多いときは四百人を超えています。本当に長いお付き合いをさせていただいています。

旭川はとにかく食べ物がいっぱい。今年は夏休みの十日間を楽しんできました。日中は三十五度と東京と変わりない異常な暑さにはびっくりしました。



青春時代を旭川で過ごす

㈱デジタルSKIP

ステーション専務

川窪 正昭

NHKに入局した一年生時代に旭川で七年間お世話になりました。妻も旭川出身です。その意味で、私にとって旭川は第二の故郷といえます。今では冬のあの厳しい寒さが懐かしく思い出されます。

記者時代にこれといって記憶に残る大きな事件、事故はありませんでしたが、青春の

一ページを刻んだ懐かしい思い出の地です。



三浦綾子さんの取材に同行

㈱NHK放送研修センター

川嶋 雅昭

昭和三十八年から六年間、NHK旭川支局に勤務しました。その間に三浦綾子さんが『氷点』で話題になり、先輩が取材をした際に同席した思い出があります。その三浦さんも亡くなってしまっています。月日の移り変わりを感じます。

妻が旭川の出身なので時折帰りますが、老舗の店がなくなり、商店街も一変したように感じます。偕行社もいまは美術館のようですね。



故郷は母に抱かれたような安らぎ

ジャーナリスト

さとうあんこう事務所

佐藤 安弘

昭和十三年に三六街で生まれました。父の都合で四歳から八歳まで上海で過ごし、戻って日章小学校に入りました。

た 高校・大学(旭川西高校・北海道大学)とも野球部で汗を流したものです。野球選手になりたかったのですが背丈が足りず、そこで日刊スポーツ社に入ったというわけです。

昨年四十年振りに高校の同窓会に出席のため旭川に帰りました。理屈なしに故郷はいい。母の胎内に帰った気分です。安らぐことができました。



旭川支店長として五年間勤務

㈱ジェイトラベル東京

古川 昭一

二十年程前、JASがYSIからA300のジェット機に移行する時期に五年間、初代の支店長として旭川に勤務しました。北海道は、夏・秋・冬はよいのですが、四月、五月が観光のウィークポイントです。旭川を中心とした道北の広域観光のために腐心したものです。

私は鹿児島島の薩摩大使も務めており、北と南で距離は離れていますが、どちらも故郷のように感じています。



昔の面影残る公園や川岸

明治乳業㈱

取締役国際本部長

吉田 義勝

二三年前に一度は旭川に帰っています。今年も中学時代の恩師の喜寿のお祝いがあり、駆け付けました。帰るたびに常磐公園や石狩川の川岸を散策します。昔と比べてきれいに整備されていますが、面影も少し残っています。面影も少し残っています。

東京オリンピックで金メダルを取ったのは、私が大学二年の時ですが、故郷の後輩も活躍しているのを見て、とても嬉しいですね。



歌手の前は、市内で音楽の先生

テノール歌手

五郎部 俊朗

東旭川の旭川中学から旭川南高、教育大を出て、市内の東陽中学で、二十七八歳まで音楽の先生をしました。その後ミラノに四年間留学し、国際コンクールで七回入賞し、いまは東京を中

心に公演活動をしています。声楽科を卒業せずにオペラ歌手になれたのも、地元の応援があったればこそとおもっています。いまでも年に数回、旭川からお呼びがかかりますので、その時にはたっぷり親孝行をさせていただきます。



※五郎部さん主演のオペラ「セビリアの理髪師」が、二月二十四・二十六日に新国立劇場で公演されます。

歌を通して旭川のためにお手伝いを

㈱プランニューステーション

代表取締役 松原 愛

生まれてから二歳まで旭川

「ゴルフ愛好会」にふるって入会ください

東京旭川会では毎年、愛好者による「親睦ゴルフコンペ」を開催しています。ところが、現在ある「ゴルフ愛好会」の名簿は相当古く、会員への連絡も不十分で迷惑をおかけしています。

そこで、改めて入会希望者をつのり、名簿を作り直して、多くの方々からゴルフを通じて親睦を深めていただけるよう努めたいと思います。

平成十二年からは、桜の咲く四月中旬に御手洗正夫・当会顧問を大会会長として恒例で「親睦ゴルフ大会」を開催する予定です。

この機会に、ふるって「ゴルフ愛好会」に入会ください。(入会費は無用、登録をいただいただけです)

に。京都の高校時代に「愛と誠」で歌手デビューをしました。日大芸術学部を出て、いまは「山本讓二シヨウ」などの興業や新人育成のほかに、いまでも自分で司会をしたり、歌をうたっています。



観光大使は、北海道出身の芸能人の会「北海道外野の会」で、先輩の原一平さんから薦められてなりました。旭川生まれですし、旭川のためなら何でもお手伝いをしたいと思います。

(敬称略・順不同)

◆申込方法

希望者は、氏名、性別、生年月日、連絡先の住所、電話番号、ファックス番号を明記して左記宛てお送りください。

◆連絡先

〒三五二〇〇〇一

新座市野火止七一一六二〇

技研科学㈱

代表取締役社長 高橋正夫

TEL 〇四八四四七九一二九七一

FAX 〇四八四四七九一三五四二

または

東京旭川会事務局長 桑本平八

◆申込期限

平成十二年一月末日

市長メッセージ



二〇〇〇年には、中核市に移行 記念事業も大規模に展開

旭川市長 菅原 功一

東京旭川会の皆さんには、日ごろから郷土旭川に対して格別のご支援・ご協力をいただいております。心から厚くお礼申し上げます。

去る十月十六日の総会・懇親会では、懐かしい皆さん方の顔を拝見し、市政についての貴重なご助言をいただくなど、楽しく有意義な時間を過ごさせていただきました。

新たなミレニアム(千年紀)が始まる明年には、八木会長さんが長野に続いてシドニーオリンピックの日本選手団長として、さっそうと行進する雄姿が世界中に流れます。全国民に熱い感動を与えてくれた長野オリンピックの再現を、心から期待しております。

旭川市においては、来年四月から北海道で唯一の中核市に移行し、市政執行上の権限が大幅に広がる。同時に市立保健所も開設されるなど、

さまざまな面で市民サービスの向上が図られていきます。

さらに八月には、旭川の歴史を振り返り、未来への発展を願って市民ぐるみで取り組みを進めている「ふるさと・旭川二〇〇〇年記念事業」のメイン行事も盛大に行なわれます。

まさに二〇〇〇年の幕開けは、東京旭川会及び郷土旭川にとって輝かしいものになるでしょう。

今、旭川市では北彩都あさひかわ(駅周辺開発)や中心市街地活性化、高速度道路深川―旭川鷹栖間の四車線化など、将来の都市形成と拠点機能の向上を図る上で重要な事業が着々と進められております。これまでも当市は北海道の拠点都市として圏域の発展に尽力して参りましたが、中核市移行により、その役割はますます重要になってまいります。

私は、今後とも「市民参加による市政の推進」を基本理念とし、三十六万の市民と共に知恵と汗を出し合って中核市にふさわしいまちづくりを進めて参りたいと考えております。

東京旭川会の皆さんには、今後とも郷土旭川のために温かいご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、東京旭川会のみならず、ご発展と、会員の皆さんのご健康・ご活躍を心からお祈り申し上げます。

八木会長が旭川市 功労者に決定

十二月十五日、旭川市議会第四回定例会において、八木祐四郎会長が「旭川市功労者」表彰を受けることに決まった。

今回の受章は、東京旭川会会長を長年務めるとともに、来年で二十回を迎える「旭川国際パーサーズキ大会」を提唱するなど、市勢の伸長に寄与した功績が認められたもの。

六月四日、八時五十分発の日本エアシステム機で羽田空港を出発した。今回は、原公朗・副会長を団長に約四十名が参加した。

十時三十分、旭川空港に到着。大雪山連峰は今年は残雪が多く、山麓の雪が裾を引き美しかった。東京は六月三日梅雨に入ったが、梅雨のない北海道はさすがに爽やかである。

空港ビル前での歓迎のセレモニーでは、旭川市役所の斎藤企画部次長から「ようこそ。皆さまの思いが通じ、よいお天気です。故郷を満喫してください」と、ご挨拶があり、原団長に花束が贈呈された。

記念写真の撮影の後、バス二台に分乗して昼食会会場に向かった。車窓からは花の街・東神楽の新しい役場、神楽岡公園、ラーメン店の一群、ライラックの花、昔と変わらぬ家並みなどが見え、懐かしく思いながら目的地に到着した。

会場は、明治四十三年に建てられた赤煉瓦の旧館脇倉庫をスイス風ビヤホールに改装した「銀座ライオン」で、往時のままの荘厳なたたずまいだった。出張中の菅原市長に代わって中田収入役から「旭川市は平成十二年四月、中核市に移行する準備を進めています。多くの権限が道から市に委譲され、市政の幅が大きく広がります」と挨拶があり、市の発展を一同心から喜んだ。昼食は、パーキユーセットやドリンク飲み放題で美味しくいただいた。

昼食後はバスで旭川駅へ向かい、ここで解散。市内見物をする者は三



第十二回「郷土訪問の旅」
故郷の活気と人々の意気込みに
未来を感じる

須藤 智恵子

浦綾子文学館へと出発した。昨年六月「氷点」の舞台となった見本林にオープンし、雪の結晶をイメージした正六角形の建物である。《ひかりと愛といのち》がメインテーマのこの文学館には、道内・外から多くの来館者があり、半年で六万人。予想に倍する数という。

次に向かったのが神居町雨紛の「花菜里ランド・旭川農業センター」で、約九・九ヘクタールの敷地にいろいろな施設がある。各種農業へのよう

のように跳ね上がる。しばらくの間じつと見入った。

最後にセンターで作った食材を使ったお饅頭、アイスクリームをたっぷりといいただき、見学を終えた。

夜は「天金本店」で、旭川市東京事務所OBと当会有志との懇親会があり、旧交を温めた。藤沢助役は「旭川市は、これから一皮も二皮も剥けます」と語られ、原団長からは「旭川市にも電柱の見えない道路が出来て……」と、市の発展を喜ぶ挨拶があった。出張から戻られた市長も、「東京旭川会の多大なご支援を感謝します」と挨拶をされ、その後は北海道弁が飛び交う宴席となった。

翌五日は、「北海道護国神社例大祭」一日目である。護国神社や常磐公園の近辺には縁日の店、見世物小屋などがずらりと並んでいた。

この日の一大イベントは、何といっても北海道音楽大行進である。戦前から、旭川名物のひとつになっており、今年は第六十七回目を数える。市内の幼稚園児、小・中・高校の生徒のほか、札幌市、苫小牧市など一般七十三団体、約三千人が参加。全国最大級のマーチングバンドの祭典になった。

正午から石狩川河畔のリベラインで開会式が行なわれ、午後一時、北海道警察音楽隊を先頭に行進を開始。揃いの衣裳で、「スター・ウォーズ」や「だんご三兄弟」などを演奏したり、遊び心いっぱい「YOSAKOIソーラン踊り」を披露した高校もあり、約十五万人の観客は盛んに拍手を送っていた。

※今回の「郷土訪問の旅」については、今後、実施の可否、詳細等について検討し、実施が決まれば早急に会員の方々に連絡します。

八木会長、長野につづいて シドニーオリンピックの選手団団長に

当会の八木祐四郎会長は、本年四月JOC会長に就任。シドニーオリンピックをはじめ大阪のオリンピック招致関係等、国内外のスポーツに関する諸問題に精力的に対応されている。加えて、二〇〇〇年に開催されるシドニー夏季オリンピックにも日本選手団団長として参加することが決定した。

八木会長が九十八年の長野オリンピックにも、選手団団長として活躍されたことは記憶に新しい。夏と冬の両オリンピックで団長を務めるのは、故・柴田勝治氏(七二年・札幌)

『赤とんぼ』でお別れ 三浦綾子さんの市民葬

旭川が誇る作家 三浦綾子さんが十月十二日、七十七歳で亡くなられた。二十五日、市民文化会館で行われた『作家三浦綾子さんを偲ぶ会』には、千二百人余りの市民や全国の三浦ファンが集まり、その死を惜しんだ。

実行委員長の菅原市長は、「この北の大地にこだわり、作家活動を続け、四千万部の本を世界中の人に届けました。旭川に大きな功績を残されたので、市としても特別の顕彰を考えていきたいと思います」と、参加者に語った。

『三浦綾子記念文学館』の高野斗志美館長は、「三浦文学は、人をなぐ

冬季、八四年・ロサンゼルス夏季、八八年・ソウル夏季の団長)に次いで二人目である。
さらに、十一月にはアジア・オリンピック評議会(OCA)の副会長にも就任し、アジア全体のスポーツ振興のなめとして重要な役割を担うことになった。
全国に感動を与え、大きな成果をあげて終了した長野オリンピックにつづいて、シドニーオリンピックでも異国の空に一本でも多くの日の丸がひるがえるよう願っている。

さめ、励ます文学でした。また、三浦さんの存在そのものが、人を励まし、勇気づけていました」と話した。友人代表の優佳良織の木内綾さんの言葉のあと、夫の三浦光世さんの言葉のあと、夫の三浦光世さんが綾子さんが大好きだった童謡『赤とんぼ』の一番を独唱し、旭川出身のテノール歌手・五郎部俊朗さんとともに参加者全員で合唱して、会を締めくくった。合掌。安らかにお眠りください。



約1,200人が参加した偲ぶ会

旭川B.L.が大活躍。綱引き王国・旭川

毎年三月に、『全日本綱引選手権大会』が東京で開催されている。しかし、旭川が毎年のように全国大会に強力チームを送り込む綱引きの街であることを知る人は少ない。

今年も三月二十八日に千葉ポートアリーナで、各都道府県から選ばれた男子四十八チーム、女子四十六チームが腕を競い合った。北海道代表として旭川B.L.(女子)、テクセル旭川綱引倶楽部(男子)がアベック出場。ともに予選リーグを突破して決勝トーナメントに進出した。

決勝トーナメントでは、テクセル旭川綱引倶楽部は惜しくも敗退したが、旭川B.L.は過去五回の優勝経験があり、今年も優勝候補として目されていただけに選手の間には悔し涙が光った。

綱引は一チーム八人で構成され、三回ずつ勝負する。スタート時にこん身の力を振り絞るメンバのあうんの呼吸、極限の緊張が勝負を決するスポーツである。それだけに、日頃の練習を怠らない。旭川B.L.の服部広美マネージャーは「月水金は小学校の運動場を借りて、火木土は大雪アリーナで練習をしています」と語る。その他に個人で筋力トレーニングに励むという。

十二年間チームを率いてきた石井秀幸監督は「家庭サービスはずーっとお預けですよ。全国大会に優勝して、こんどは世界選手権に出場することが目標ですから」と熱く語った。来年(二〇〇〇年)に開催される全日本選手権大会にも、旭川B.L.の出場が決定。三月二十六日(日)に両国の国技館で雪辱を期する。

享年九十六歳、老衰死亡。寒さ厳しい二月節分の頃、大往生による祖母の葬儀が旭川のお寺にて執り行われました。前夜、葬儀出席のため東京より駆けつけ、通夜におけるお経も終了して、一段落した後の親戚との会話の一部です。

「どつもお久しぶりです」「あらあ、やすちゃんかい。久しぶりだねエ」「すっかり立派になったむま」「死んだ父さんそっくりになってきたんでないかい」「そっかい、いやあ、

北海道方言辞典 その①

通夜の席にて

中村 泰敏
(文・イラストとも)



あ。そつちこそ少し頭薄くなったんでないかい」「そつちいえ、あなた達子供の頃、よくケンカしてぼつかけてつてたよなエ」「そつち、マーマンはずぐおたつて、はるか昔の事ばつちやうんだよな。小さくてあつぱくさうんだけどね」「なぐももだあ、あねエ、それはお互いさまなんでないかい」「やすちゃんもむまっばり、よくくたはるてたべさあ」「そつち、あなたの母さんも結構手やいてたむま」「あなた、よく叱られてたもねエ」「うん！俺もかつちやきだつたからなあ。うちの母さんにはよくてれきで叩かれたもんなあ」「俺んちなんかむゆーので叩かれたんだわ」

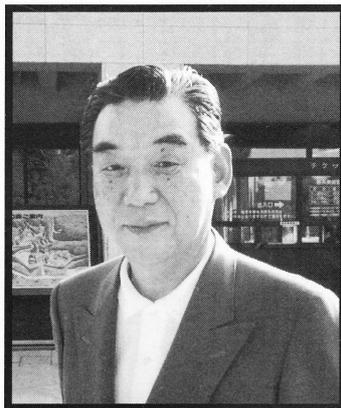
「こつちやつてみると、おばさんたち姉妹はみんな気が強いよなエ」「なぐももさあ、あなたたちが悪いことばつちりするからさあ」「それは言えてるなあ」「まあ、ゆんでないかい」「なんかしらんけどわやくちやな話になったねエ」「おつち、線香がきれちやう、お参りしない」と

おばさん達も相変わらず元気そうだねエ」「そつちでもないんだわ。年取るよ、あつちこつち痛くてねエ。あつちまひなひんたわ。歯もつづつしきあ」「わたしもさあ、ひざが痛くて毎日ゆるくなひよ」「なむたんさあ、弱気になってエ」

「おはんです。今日はむばれるねエ。寒くて手がかむかむよ。やあ！やすちゃん、久しぶりだねエ。俺も話にかせてや」「マーマンか、お前年とつたなあ」「そんなことないべさ話が進むにつれて、いつの間にか北海道弁に染まっている私でした。久しぶりの親戚との再会で、なんだかんだ話はずみ、お通夜というのに不謹慎ではありますが、結構楽しい一夜になりました。高齢における大往生でもあり、おばあちゃんも明るく見送られたほうが幸せだろうと、勝手に納得していた我が親族一同でした。

高野先輩が亡くなられてから五月が過ぎて行きました。同窓会の仲間と伊豆長岡竹峰荘でお酒を酌み交わし、カラオケに興じ、思い切りゴルフを楽しんだ日々が、走馬灯のように思い出します。

役員会の後、「自分お酒とゴルフはお預けなんだ。今年伊豆には行かないかもしれないよ」と、病状のことを話されました。今振り返ると病との闘いの始末であったのでしよう。同窓会の世話役を引き受け、お会いする機会も多くなったある日、「仕事一筋会社人間、気がついたら来年は定年だよ」としみじみ言われ、一



高野哲男先輩を偲ぶ

尾崎 靖亮

呼吸おいて「これからボランティア看護講座や料理学校にも行きたいし、カラオケ道場にも行ってみたい」と、定年後の抱負をいきいきと話されました。「人生は、年齢を重ねるほど面白くなるよ」と言われ、それは心身ともにお元気でありました。

それまでカラオケを歌わなかった高野さんが、忘年ゴルフ宴会の席で丹前の袖から一本のテープを取り出し、テンポの速い若者が好む曲をマイクを片手に歌いました。一気に歌い終えたその表情は晴れやかに見え、いつも新しい曲に挑戦されたのは、第二の人生の気概からくるものだったのではありません。伊豆に出掛ける前日、私の家に泊まっていたことがあります。家内を亡くした私への励ましや、料理、ゴルフ談義と時間を忘れた程度でした。

ボランティア活動について高野さんは、「他人に評価されたいとか、人がやっているからという理由で行なうものではなく、自分の充実や社会に貢献したいという思いであって、自らの行動だよ。肩の力を抜けばさまたまなレベルで関われることもあるよ」と言われ、「今は自分の時間を自由に使い、毎日がとても楽しい」

と、少し照れながら話されたのが印象的でした。料理の腕前もあがったとのことでしたが、今頃は天国でピフキでも焼いているのでしょうか。残念なことには生前、ご相伴に預かることができずしてしまいました。

何回かの入院中、終末期医療患者への看護も行ない、また自らの最後の病床では、その報いを受けられたとお聞きしております。もう二度とお会いすることのできない高野先輩を、私は静かに心の引き出しに納め、永遠に偲ぶことにいたします。

ホイスッサー

—散文詩風に綴った小さな鎮魂歌—
伊藤 一男

小学校に遅れて着いた
底冷え屋内体操場
しぼれる朝のことだった
旭川市中央尋常高等小学校
ホイスッサー マスゲーム
ぼくは列のうしろについた
サカイ君やイタイ君
右手を揚げて天まで跳ねた
オルガンが
雑音をふかしてた
宮下通りに三條・五條
巷の名も花の京都の丸写し
八條通りに市場もあって
北のまほろば その名も錦
ホイスッサー 雪が降る
おまんじゅう売る
お店屋さん
干し数の子の魚屋さん
シナンバ屋のおじさんも
いつもゴム長はいていた
ホイスッサー

小使いさんもホイスッサー
銀シャリだけは輝くも
おかずは昆布の佃煮か
塩っ辛い目刺しの子
ホンマ君も目を白黒
ホイスッサー ホイ
サカイ君んちは無尽会社の
お偉いさん
イタイ君んちは弁護士さん
タマゴ焼きやお肉も入って
おいしそ
二人のお弁当に母の愛が
ありました
ホイスッサー ホイスッサー
市場近くの汚れたパン屋
館もなければジャミもない
代わってお豆か
ゴシヨ芋入れた
これを代用パンと
いいました
何が代用なのか
ホイスッサー

ある日のことにて
ホイスッサー
陸軍少佐がやってきて
お国のために死ぬという
ええな
マヒトツいうておく
お国のためにホイスッサー
あんまり
マヒトツいうつちに

給食弁当持ってくる
六十余人が一堂
欠食児童のホンマ君
昼食告げる鐘が鳴る
給食弁当持ってくる

純名使いのスキートの選手
こりやいけるズラ
いかになるらん
マヒトツ少佐
ホイスッサー

移民の国の言葉の海よ
方言訛りがホイスッサー
甲州武田のズラ言葉
東北弁やら大阪弁
べーべー言葉の関東弁
ササラモサラは広島弁
山形はジャガラムガラの
旋風
てやんでえ べら棒な
シツチャカメツチャカ
東京弁
ホイスッサー ホイスッサー
石狩川はきらきら流る
軍刀サーベルざらりと光る
昭和九年の秋の暮れ
星が流れた北の果て
ホイスッサー
ホイスッサー

部隊に下る動員令
師範学校・中学校
商業校やら農林校
女学校も万々歳
ホイスッサー
マヒトツ少佐は馬に乗り
莞爾とばかり挙手の礼
勝つてくるぞえ
あの満州へ
ひげをしいて斜に構え
ホイスッサー

堂々威風戦線へ
師団通りを往きました
少佐の消息いかにぞと
ホイスッサー
マヒトツ少佐 何とした
生きているのか沙汰もなし
英語の先生 砲兵少尉
教頭さんは工兵隊長
戦火の中でホイスッサー
何としたかやマヒトツ少佐
干戈交えず戦病死
師団通りを無言で還る
校旗の喪章は悲しがる
ホイスッサー
ホイスッサー

広報委員から「エッセー」
をとの注文だったが、散文
詩で故郷を回想してみた。
何しろ農産物の集散地であ
る旭川は、お米と兵隊しか
いないカーキ色の大地であ
る。
沖繩の琉球大学で本土か
ら赴任した教授が、教室で
うっかり本土を指して「内
地では」といったところ、
地元出身の学生は「それで
は沖繩は外地なのか」とい
って大きな問題になったそ
うである。
さて、永い年月、本土を
内地とって育ってきた北
海道人はどう思われるか。
(筆者は元読売新聞東京社
会部記者、現米国シアトル
北米報知東京支社長などを
歴任)

渋谷区恵比寿1-4-1
☎03-5421-0336
営業/11:00~22:00
土・日・祝 ~20:00
無休



山頭火・恵比寿店
ラーメン界の激戦区、恵比寿にあつて、開店前から行列ができるのが「山頭火」恵比寿店。白濁したこつてり系のスープで若者に人気があるが、麺はまぎれもない縮れ麺。旭川ラーメンの伝統を受け継いでいる。醤油、塩、味噌とも各八〇〇円。小盛り七〇〇円、大盛り九〇〇円と腹具合に合わせて選べるのも嬉しい。人気限定特製トロ肉ラーメン二〇〇円は、開店三十分で売り切れる。JR恵比寿駅・東口から徒歩二分。

中央区銀座3-14-13
☎03-3541-1582
営業/11:30~13:00
17:30~21:00
日・祝 定休



鰻城(うなぎ)
歌舞伎座から徒歩二分、マガジンハウス前にある「鰻城」は、魚料理と日本酒が豊富。ほっけの開き、ポタンエビの刺身、鮭の塩焼きなど道産ものも多いが、それもそのはず、主人の佐藤秀治さんは、旭川出身で当会員。日本酒についての造詣も深く、本も出している。蔵元を歩いて厳選した地酒五十品種余りが、専用の冷蔵庫で保管されている。ランチは魚定食が七種類、いずれも八八〇円。鰻蒲焼きは二五〇円から。

銀座レカン
銀座の一等地、ミキモトビル地下にあるのがフランス料理の「レカン」。食通の間でつとに知られているが、当会の副会長であった故・矢野正康さんの店である。今はご子息の正隆さんが継いでいる。ランチメニューは五〇〇円〜二〇〇〇円の四コース。ディナーは一三〇〇〇円〜二三〇〇〇円の三コース。系列店である「パティスリー・ド・レカン」(大倉別館)では、ティータイムに本格フランス菓子を楽しむことができる。

中央区銀座4-5-5ミキモトビルB1
☎03-3561-9706
営業/12:00~15:00 17:30~22:00
日 定休

12月14日
晴海通りに
「口テスラー・レカン」
オープン

中央区銀座5-11-4
銀座クレスタビル1F
☎03-5565-0770
営業/11:00~23:00
日定休



ちゃんこ道場・本店
JR両国駅・東口から高架添いに左に歩くこと三分、清澄通りの歩道橋そばに「ちゃんこ道場」本店が見える。店名どおりちゃんこ料理とすっぽん料理の店。土地柄が店内は、力士の写真や手形、番付表などが目につく。ちゃんこ鍋は一人前一八〇〇円から、宴会コースは幕内・四〇〇〇円から。昼はランチメニューもあり、ウニ、鮭、イクラ、コーンを盛り合わせた北海井八〇〇円、イクラ丼、ウニ丼、各一三〇〇円などがある。

墨田区緑1-28-4
☎03-3635-5347
営業/11:30~23:00
無休



薬日本堂
「薬日本堂」は、漢方薬の製造・卸販売を始め、健康相談指導、介護福祉、自然食レストラン経営など、幅広い事業展開をしている。首都圏を中心に全国に二十六の販売店がある。店頭では「一に養生、二に漢方」を基本に、「自然治癒力」を重視し、ひとりひとりの体質や症状に合わせたライフプランを専門の薬剤師がアドバイザーとしてくれる。健康生活のための会員組織「どうあん倶楽部」もあり、代表取締役の河端敏博さんは、当会会員。

本社/港区高輪3-25-29
☎03-3280-2001(代)



なつかしい味・なつかしい顔



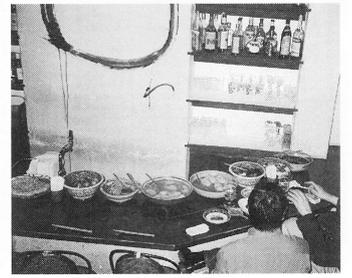
横浜市港北区新横浜2-14-21
☎045-471-0503
営業/11:00~23:00
無休(年末・年始等除く)



蜂屋・新横浜ラーメン博物館内
旭川ラーメンの老舗「蜂屋」が、あの「新横浜ラーメン博物館」地下一階に十一月二十七日オープン。同館の八番目のレギュラー店として名を連ねることになった。旭川初の固定店への出店となる。オープンまでには、館長から八年越しの説得があったと聞く。町の風景にタイムスリップする。その左手の横丁を曲がると蜂屋がある。店舗は約十坪。四人掛けのテーブルが七卓、二人掛けが二卓。調理場との間を仕切る緑の暖簾と赤地に白抜きで「蜂屋」の文字が目につく。香ばしい匂いが食欲をそそる。東京にいながら、おなじみの焦がしラードの効いた濃厚なスープと縮れ麺が、いつでも味わえるのは嬉しい。

WA(わ)
看板には丸が書いてあり「わ」と読ませる。新宿伊勢丹から徒歩一分。カウンターの大皿にはナスの炊き合わせ、鰯の煮付け、カボチャの煮物など、「おふくろの味」が並ぶ。一品七〇〇円前後と手頃な価格。エスニックや中華など、料理の種類は豊富だ。カクテルもあり、女性同士でも気軽に入ることができる。ロフト形式の小部屋では、靴を脱いでゆっくり過ごすことができ好評。年明けの二月十九日、テレビ東京で放映される。

新宿区新宿3-3-6三慶ビル4F
☎03-3356-6758
営業/18:00~1:00
日・祝 定休



| 旭川ラーメンの店 | 住 所 | 電 話 |
|----------|----------------|--------------|
| 旭王 | 港区西新橋1-15-7 | 03-3595-7655 |
| 旭鳳 | 新宿区歌舞伎町2-39-3 | 03-3200-3004 |
| 旭龍 | 千代田区歌謡街2-12-9 | 03-5296-0078 |
| 旭龍 | 杉並区高円寺南3-45-11 | 03-3315-2466 |
| えーやん | 杉並区方南2-21-19 | 03-3316-2627 |
| 泰華 | 品川区南大井2-11-4 | 03-3765-4700 |
| 好 | 市川市市川3-27 | 047-322-7650 |
| 味乃やまびこ | 昭島市つつじが丘3-5 | 042-542-3332 |
| 天山 | 目黒区東山3-12-1 | 03-3792-4880 |
| こもり | 新宿区四谷1-20 | 03-3341-5305 |
| 山頭火・渋谷店 | 渋谷区渋谷3-13-7 | 03-3797-3500 |
| 山頭火・中野店 | 中野区中野5-60-2 | 03-3319-3455 |
| 山頭火・五反田店 | 品川区五反田2-15-10 | 03-3779-5220 |
| 特一富屋 | あきる野市秋川2-7-7 | 0425-50-4681 |
| 特一富屋 | 保谷市ひばりが丘1-3-3 | 0424-23-8086 |
| 特一番・本店 | 府中市宮町1-3-1 | 0423-64-3640 |
| のざわ家 | 新宿区富久町16-14 | 03-3352-7558 |
| ひろせ | 渋谷区恵比寿南1-1-3 | 03-3781-8304 |

| 割烹・居酒屋・その他 | 住 所 | 電 話 |
|-------------|--------------------|--------------|
| べーばん | 横浜市南区高砂町3-34 | 045-243-0595 |
| 神田山形屋 | 千代田区神田須田町2-12 | 03-3252-8088 |
| 番外地 | 中央区八重洲2-1地下街北1号 | 03-3274-5005 |
| 赤坂 茶茶亭 | 渋谷区赤坂3-11-14 | 03-3587-1606 |
| 長元坊 | 台東区上野6-12-13 | 03-3839-2377 |
| しれとこ | 宇都宮市御幸ヶ原町176-6 | 028-663-2801 |
| ちゃんこ道場・両国駅前 | 墨田区横綱1-3-12 | 03-5624-3655 |
| ちゃんこ道場・錦糸町店 | 墨田区江東橋2-6-2 | 03-3631-6755 |
| ちゃんこ料理・両国館 | 墨田区緑1-2-4 | 03-3633-2866 |
| 小料理・鬼平 | 中央区新橋新橋駅ビル2号館B1 | 03-3571-7172 |
| 生そば・くにかや | 戸田市川岸3-2-4 | 048-441-3615 |
| 居酒屋・しれとこ | 江戸川区新堀1-2-1 | 03-3678-8943 |
| 焼き鳥・鳥八 | 豊島区池袋本町2-15-14 | 03-3988-6888 |
| 藤乃鮓/すし | 中央区八重洲2-2-13 | 03-3281-4468 |
| 割烹・八重樫 | 前橋市総社町総社2014-5-201 | 027-52-5264 |
| 大心堂/雷おこし | 台東区台東4-28-2 | 03-3831-0005 |
| ジュエリー・タカハン | 鬼怒川観光ホテル売店 | 0288-77-1101 |
| 工芸・むら田 | 世田谷区経堂5-33-3-407 | 03-3428-4370 |

平成十二年は「二〇〇〇年」という二十世紀の最終年になり、世紀越えの年に当たる。また時を同じくして旭川は中核市に移行する節目の年を迎える。それらのことを踏まえ、開村以前の歴史と、行政体としての一〇〇年の歩みを両輪として「ふるさと」の歴史を顧みる記念の年」とする。

◆二〇〇〇年八月十日～十三日

開催行事

中核イベント

『ふるさと』の伝統』をキーワードに、旭川市民のふるさとである全国四十七都道府県の『芸・技・味』に市民が触れ合えるようなイベントとする。

『芸』地域伝統芸能

●第八回地域伝統芸能全国フェスティバル

(北海道)

市民の皆さまが熱望してやまない『日本のまつり・旭川』(平成二年に開催)の規模を上回る大イベント。全国・道内各地の地域伝統芸能が一堂に会して『第八回地域伝統芸能全国フェスティバル(北海道)』日本のまつり・旭川二〇〇〇』を開催する。

期間内には、道外の芸能が約二十団体、道内及び市内の芸能五十団体ほどが、市内中心部を練り歩くとともに、ステージで公演を行なう予定。

★出演予定／青森ねぶた、秋田竿灯、佐渡おけさ、阿波踊り、

「ふるさと・旭川2000年記念事業」を大規模に展開



前回の『日本のまつり』より。青森ねぶた

長崎竜踊り

【技】伝統工芸品

匠の技フェスタ in 旭川 通産大臣が指定した全国各地の伝統的工芸品を一堂に集め、実演・体験・販売を行ない、市民が触れ合い、学ぶ機会を提供する。全国から二〇〇品目前後が出展予定。

【味】ふるさとの味覚

●全国・北海道観光物産展 第八回地域伝統芸能全国フェスティバルで展開

道内・外の観光PR展、特産品の販売を行う。旭川では、過去最大規模の一〇〇ブース程度を予定。

◆その他の事業

二〇〇〇年に、市民が参画・交流できるような企画を展開する予定。

- ・検討中の事業
・ティズニー特別参加事業
・アイヌ伝統文化行事
・市民参加事業

来年四月、旭川は中核市に

人口や都市の規模が比較的大きな都市がなる「中核市」を指定する政令が、去る十月一日に公布され、旭川市は愛媛県松山市とともに平成十二年四月一日から中核市に移行することになった。

中核市に移行することにより、市立の保健所も設置され、福祉、衛生、環境また、都市計画などの分野でさまざまな権限が北海道から移譲され、旭川市の特性をいかした個性豊かなまちづくりが、より一層可能になるといわれている。

中核市は、札幌市などの政令指定都市に準じた都市制度であり、旭川市は全国で二十六番目の移行となるが、北海道では唯一の中核市となり、名実ともに北海道第二の都市となるといえる。

こうしたことから市のイメージアップや全国における知名度の向上、さらには経済活動や観光事業などにも良い効果が出てくるものと、地元では大いに期待されている。

新空港ビルがオープン

道北の空の玄関「旭川空港旅客ターミナルビル」がこのほど完成し、十二月三日から使用開始された。大屋根に覆われ、二階までの壁面がガラス張りとなっているこのビルからは、大雪山連峰や旭川市内が一望できる。

また二階の出発ロビーには家具の街にふさわしく、地場産の木製椅子百二十席を設置し、一階のチケットロビーには中原悌二郎賞作家木内克のブロンズ像二体を配置するなど、地域の魅力を表現したターミナルビルとなった。なお、従来の旅客ビルは今後到着ロビーとして改修工事が進められ、全面オープンは来年六月になる予定である。



新旭川空港旅客ターミナルビル

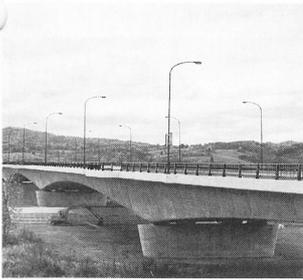
旭川周辺の道路事情が格段に向上

道央自動車道「深川―旭川鷹栖間」の一部、四車線が開通

四車線化は、深川IC～旭川鷹栖ICまでの間約二十七キロで、今年六月に工事が始まった。今回開通したのは、深川市納内町地内の四・六キロで、十月十九日に通行を開始した。全区間の供用開始は二〇〇四年以降になる予定だが、これにより、通行の安全性及び物流の効率向上などが期待される。

旭川環状線が全線開通

昭和四十五年から整備が進められてきた旭川環状線が、十一月四日に西御料地と神居雨粉を結ぶ雨粉大橋が完成したことにより、着工から三十年で全線(三十三・三キロ)が開通した。



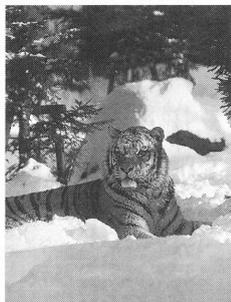
11月に完成した雨粉大橋

冬期間も開園 旭山動物園

日本最北の動物園である旭山動物園では、十一月七日から「冬期間開園モデル事業」がスタートした。

雪の中で遊ぶアムールトラ、氷の中から顔を出すゴマフアザラシなど北方系の動物たちの生き生きとした様子を観察することができる。また今年オープンした「さる山」では、ニホンザルの暮らしを立体的に観察できる。

冬期間開園は三月二十八日までの午前十一時から午後二時まで(毎週水・木、十二月二十九日から一月十三日まで)は休園。入園無料。



雪の中のアムールトラ

編集後記

今年の懇親会には、八名の観光大使が出席してくださいました(幹事の兼任者は除く)。会員と観光大使の親睦が深まり、また市長をはじめ市の関係者の方々との交流も広がり、例年以上によい会になりました。

東京周辺に住む旭川出身者で、まだこの会の存在を知らない人がたくさんいるようです。会員の皆さまが知人・友人に声をかけ、新しい仲間を増やしていく、ひと声運動を展開していただければと思います。新しい仲間を増やして、さらによい会にして行こうではありませんか。(引地)